

いばらき柔道接骨師会ニュース



平成25年

6/28(金)

Vol.42

団体保険は接骨院経営者の基礎となる保険です！

柔道整復師 総合補償制度

総合保険コンサルタント・賛助会員

アームリンク株式会社

代表取締役 小林 和義

TEL 027-255-3233

URL <http://www.armlink.co.jp/>

当会主催の公益事業への積極的な
参加をとおあいさつする市川善章会長

公益社団法人茨城県柔道接骨師会（市川善章会長）、茨城県柔道接骨師協同組合（鮎川秋雄理事長）の平成25年度定時総会と日本赤十字社茨城県支部柔道接骨師会奉仕団（荒井健吉委員長）の定例総会が5月19日、水戸市のフェリヴェールサンシャインで開催されました。（会員数377名、出席144名、委任状198名で定数を満たしているの成立）

【公益社団法人 茨城県柔道接骨師会定時総会】

公益社団の定時総会は、一ツ柳明副会長の開会の辞で始まり、続いて挨拶に立った市川会長は「日ごろから、本会の事業活動・事業運営に多大なるご理解ご協力を賜り厚くお礼

公益社団法人茨城県柔道接骨師会、茨城県柔道接骨師協同組合の平成25年度定時総会が開催される
日本赤十字社茨城県支部柔道接骨師会奉仕団も定例総会を開く
役員改選で市川善章会長が再任

を申し上げます。

本日は、平成24年度事業報告及び収支決算並びに平成25年度関東ブロック通常総会の一括委任、本会役員を選定などを上程しておりますのでよろしく願います。また、本会は公益社団法人への移行認定書が茨城県から平成25年3月22日付けで交付され、4月1日に水戸地方事務局に登記を済ませました。これも皆様の協力があつてこそ成せたものと感謝をしております。公益社団法人という大きな信用を背景に透明性を高め、社会から信頼を得ることにより恥ずかしくない活動をするのが本会の使命であると考えております。本会が主催する公益事業への積極的な参加をお願いします」と述べました。

続いて審議に入り、24年度事業報告が行われ満場一致で承認されました。ほかには、同年度収支決算及び財産目録並びに監査報告。同年度関東ブロック会通常総会の議題に対する議決権も一括委任についての審議が行われ、いずれも満場一致で承認されました。

また、本年度は役員改選の年にあたることから、理事全員の信任投票が行われ全員が信任を受けました。



公益社団法人の認定を受け
最初となった定時総会

その後、緊急理事会が開催され、市川善章会長、一ツ柳明副会長、竹藤敏夫副会長がそれぞれ再任されました。公益社団法人として初代会長となった市川会長は、「会員のための運営を目指し、これからは予防医学を推進させ、さらなる事業展開を図りたいと思います。柔道整復師を取り巻く環境は厳しいものがありますが、これらを克服していくためには、我々も当然ながら、日整の「柔道整復師倫理要綱」の趣旨に則り、法令遵守、コンプライアンスの徹底と柔道整復師の社会的責任への取り組みを一層強化し、連帯と協調により事業活動を積極的に推進すべきと感じております」と述べ、会員の支援と協力を求めました。

最後に竹藤副会長が閉会の辞を述べ終了しました。

【茨城県柔道接骨師 協同組合通常総会】

茨城県柔道接骨師協同組合(鮭川秋雄理事長)の平成25年度通常総会が開催され、最初に鮭川理事長が、「ご案内のように接骨院を取り巻く環境は大変厳しい現実に直面しています。共同購買事業の減少につきましてはアンケート調査を実施しました。それらを参考にさせていただきます組合員のニーズに添えていきたいと思ひます。課題は山積しておりますが引き続き、皆様方のご理解と協力をお願いいたします」と挨拶しました。

また、執行部より24年度事業活動の概況説明が行われ、上程された5議案はすべて満場一致で可決されました。

また、任期満了に伴う役員改選で新役員が選任されました。



相互扶助の精神で運営を
と挨拶する鮭川秋雄理事長

【日本赤十字社茨城県支部 柔道接骨師会奉仕団定例総会】

平成25年度日本赤十字社茨城県支部柔道接骨師会奉仕団定例総会(荒井健吉委員長)は、平成25年度事業報告として、つくば市竜巻被害による臨時救護所への団員の派遣、赤字救急救護ステイバルへの参加な

どの報告が行われました。

上程された平成24年度事業報告、25年度事業計画の議案については満場一致で承認されました。

荒井健吉委員長は、「ほかの団体と引けを取らない奉仕団の活躍です。年2回行われる日本赤十字社茨城県支部主催の災害救護訓練などの積極的な参加をお願いします」と団員への協力を呼びかけました。

【新役員からの就任あいさつ】



会長 市川 善章

この度、「公益社団法人茨城県柔道接骨師会」の初代会長を拝命することになりました。

私は、永きに亘り、本会の保険部長、副会長として会務の遂行に携わって参りましたが、「会長」と言う二文字に対する「責任」の重さをより強く感じております。また、同時に「仲間との絆」の大切さを、これほど感じたことは無く、私の歴史において新たな1ページが刻まれました。

私は、組織に思うところは、人材の発掘、育成、起用をモットーに、常に活性化を図ることを心掛けております。そして、日常においては「感



災害救護訓練などの積極的な参加をと呼びかける荒井健吉委員長

謝」の心を持って人に接することを旨としております。

特に、今回の公益社団法人への認定については、役員に感謝、会員に感謝、職員に感謝をしているところであります。

常に前向きに物事を対処することにより、本会の運営と会員並びに職員の生活安定を目指し頑張ります。今後とも、皆様方のご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

副会長 一ツ柳 明



総会において、二期目の副会長を拝命いたしました。

ご報告させていただいたとおり、行政の高い壁を乗り越えて公益社団法人へ移行したということは、県行政、県民の信頼を得たと同時に、社会的責任も尚一層重くなりました。今後ますます研鑽を重ねて、信頼される柔道整復師として一緒に努めてまいります。また、会員が安心して仕事ができる環境作りへ一歩一歩進むべく、公益社団法人としての運営に、ご協力お願い申し上げます。

副会長 竹藤 敏夫



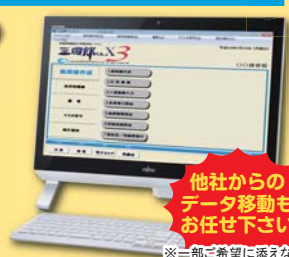
この度の役員改選におきまして、再度、副会長としてご承認いただきまして、誠にありがとうございます。責任の重さに改めて身の引き締まる思いでございます。

本会は、4月1日より公益社団法人として新たなスタートを切りまし

業界No.1! ご用命は エス・エス・ビー!

三四郎くんX3

使い勝手の良い操作性はもちろん、療養費改正等の保険改正にすばやく対応。迅速サポートでご好評を頂いている「三四郎くん」は、常に進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。



他社からのデータ移動もお任せ下さい

※一部ご希望に添えない場合があります。

オプションで更に便利に!



保険証リーダー



領収証専用サーマルプリンタ



バーコードシステム

お問い合わせ資料請求等のお申し込みは

株式会社 エス・エス・ビー

【本社】〒305-0853 茨城県つくば市榎戸 748-2 沼尻産業ビル 3F・4F・5F・7F
TEL 029-839-0346 FAX 029-838-0874

URL : <http://www.sanshiro-net.co.jp/>

最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース <http://www.jusci-news.com/>

た。市川会長の組織論は、「透明性の確保」と「会員の皆様が強いつで結ばれた組織」の運営であります。私は、市川会長を補佐し、本会発展のため粉砕努力してまいります。

先生方におかれましては、今後ともご指導、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



総務部長 眞中 進

この度、市川善章会長より、総務部長に任命されました眞中です。いままで総務部長と言った思ひ浮かぶ顔は、竹藤敏夫副会長です。総務というその大任をお受けし、これから引き継いでいくことの重大さに、身の引き締まる思いでいっぱいです。「一意専心」会の発展に努力邁進いたす所存でございますので、何卒皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



経理部長 鮎川 秋雄

この度の役員改選におきまして、市川会長より引き続き経理部長に任命されました。公益社団に移行いたしました各事業の収支予算が予定通り執行され、その中で予算の効率化・経費削減を図りたいと思います。会員の皆様のご教示・ご協力よろしく申し上げます。



保険部長 谷中 照男

公益社団に移行しました記念すべき年に、2期目の保険部長を務めさせていただきます。

だくことになりました。ご案内のとおり、柔道整復師を取り巻く環境は大変厳しい状況にあります。特に保険の取り扱いに関する動向は著しく、保険者側の変化をひしひしと感じる昨今です。しかし、会員の皆様より正しく請求されている申請書に對しては断固獲得していかなくてはなりません。その為にも、出来る限り新鮮な情報入手し、会員の皆様に提供していくよう努めてまいりますので、見聞を広めていただきますようよろしくお願いいたします。



学術部長 鈴木 正嘉

学術部の仕事は、会員の皆様に柔整学術関係の情報を伝え、普段の診療に役立つ情報を送る事と思います。日々治療院で治療に専念する生活を送ると、自分の身近な情報しか入らなくなります。そのような会員の為に研究会や発表会を通して、新しい治療方法や治療機器・補助具等の情報をお伝えして、日頃の治療に役立ててほしいのです。



広報部長 荒井 健吉

今期も引き続き広報部長を務めさせていただきます。前期2年の

経験を活かし、①本会及び会員の社会貢献活動などのPR②会員の皆様へ有益な情報の発信及び相互交換③県民の方々へ健康関連のお役立ち情報の提供を3本の矢にして、公益社団にふさわしい広報誌作り及び広報活動を進めて参ります。今後とも忌憚のないご意見、ご協力をお願い申し上げます。



事業部長 柏 貴

この度の役員改選にあたり、事業部長に任命され、その責務の重大さに身の引きしまる思いがいたします。

ご存知のとおり、本会は、この4月1日から公益社団法人へ移行したことにより、事業内容の充実に努めていかなければならないと考えております。

ついでに、嶋崎、松岡両副部長のご協力のもと、甚だ微力ではありますが責務を全うしたいと存じますので、何卒ご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。



介護部長 渡邊 義行

平成12年4月より導入された介護保険制度も、新聞などで報道されているように大きな転換期であります。機能訓練指導員の資格と、今まで培ってきた運動器機能回復のノウハウを生かしながら、会員の先生方の業務の一助となる介護部を目指したいと思っておりますので、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



みらい創造力で、保険は進化する。



日本生命



損害保険 生命保険



株式会社 みぞぐち商會

代表取締役社長 溝口 文徳

〒272-0021 千葉県市川市八幡 3-27-20

TEL 047-325-8111(代) FAX 047-326-8151

<http://www.mizoguchi-shokai.co.jp/>

激安コピー

リースアップ・倒産品を完全オーバーホール!!

提携リース会社より引き上げたコピー機を、当社のメーカー認定サービスマンにより**完全整備済み**。当社専門スタッフによる導入時の**設置・使い方説明**もついて、新品と同じ**保証付**中古販売は、**茨城県内ではここだけ!**一流メーカーの製品を数多く扱っています。



ただいま組合員様特別価格で ご提供中

OAリサイクル

まずは
お電話を!

水戸店 029-306-7033
つくば店 029-828-7815

第23回かすみがうらマラソン 兼国際盲人マラソン大会 ボランティアに参加

県南支部 八木下雅道

4月21日第23回かすみがうらマラソン、兼国際盲人マラソン大会のボランティア活動に、県南支部の有志10名が参加しました。



案内板も設置された

当日は、あいにくの冷たい雨の中、土浦二地区公民館に集合し、接骨師会の看板、スタッフジャンパー、帽子を身に着け、いざ出発です。2名ずつ4箇所のポイントにて準備をし待機していました。

私達は22・5キロポイントに到着後テーピングバッグ、AEDを用意しランナーがくるのを待ちました。最初は車椅子のランナーが、あつと言う間に走り抜けて行きました。スタートから1時間15分くらいでフルマラソンの招待選手が通過しました。それから30分位したころ、2万数千人の出場者の中から「膝が痛い」「ふくらはぎが痛い」「足首が痛い」「足底のメメがつぶれた」など、あらゆる症状のランナーがどんどんやって来ました。手当を受けたランナーは、20キロ過ぎあたりから症

状が開始したようで、原因は走り込みが少なかつたり、雨のせいで気温が低いため足が悲鳴をあげている方達が多いようでした。天気予報通り雨はなかなか小止みになることはなく、当然気温も上がらず、おそらく10度位しかなかったのではないでしょう。

時間が経つにつれて「リタイアです」と言うランナーが増えてきて、2張りのテントの中にランナーがいつぱいになってしまいました。その間にも膝関節、足関節のテーピングをしたりリタイアしたランナーに毛布をかけるなど対応に追われました。でも、ランナーの「ありがたうございました」の言葉をもらうと私達も嬉しくなり、気合を入れてがんばりました。



気温が低いせいで足が悲鳴をあげている

南支部の中根豊会員でした。フルマラソンに挑戦中との事で、顔もニコニコしていてまだまだ余力が残っていそうでした。

初めてのマラソンボランティアの参加でしたが、10名の会員が日曜日の、それも冷たい雨の中テープを巻くのにも手がかじかみ、とても苦労しましたが、イヤな顔ひとつも見せることなくボランティアに徹する姿は、とても頼もしく思えました。

また、かすみがうら市の町内会、婦人会の方々が、ランナーたちを身内のように一生懸命応援している姿に、頭が下がる思いでした。

反省点を上げるとすれば、テーピングテープをもう少し多く用意すること、また、ボランティア要員がもう少し多い方がよかったかもしれません。

次回も、会員の協力のもと茨城県柔道接骨師会のPRと大会への貢献ができれば幸いです。



テーピングに追われる会員

飲んだら乗らずに ★ ★ ★
★ ★ ★ お電話ください ★ ★ ★

国土交通省 茨城県公安委員会 認定第125号
(株)クリーン運転総合代行
0120-22-7906

国土交通省 茨城県公安委員会 認定第424号
支店 クリーン運転代行
0120-804-464

保険の見直しをしてみませんか？
あなたに『ベストな保険』のお手伝いをいたします！

三井住友海上火災保険 ハイグレードエージェント 日本興亜損害保険 特級代理店
三井住友海上あいおい生命 プレミアムパートナーズクラブ NKSJ ひまわり生命保険

サンツクバ 株式会社

お問い合わせは **TEL.029-841-5858** サンツクバ 検索
土浦市中村南 1-2-23 URL <http://www.suntsukuba.com> 詳しくはホームページをご覧ください。

がん患者支援
チャリティイベントに

本会が初めての後援・協賛

厚生労働省や県医師会などが後援し、筑波大学長が大会会長を務めるリレー・フォー・ライフ・ジャパン2013茨城(リレー・フォー・ライフ・ジャパン茨城実行委員会・公益財団法人日本対がん協会主催)が晴天に恵まれた5月18・19日の両日、つくば市の研究学園前公園で約600名が参加(がん患者・がん経験者・その家族・支援者・医療関係者)して開催されました。

このイベントは、24時間がんと闘っている人々を応援し、不安や恐れ、孤独を感じる夜を乗り越える意味で、参加チームは襷を繋ぎながら夜通し歩きます。地域社会全体で、人と闘うための絆を育む場として、



イベントに協力した県南支部
会員(上) 県西支部会員(下)

世界20ヶ国以上で開催されており、運営費を除いた募金や協賛金は、日本対がん協会のがん撲滅活動に寄付されます。

本会救護班は、筋肉・関節のコンディショニングブースを設置し、歩き続ける参加者の足・腰・関節の痛みに対し様々な処置を施しました。

今年度より公益社団として活動を開始し、市川会長自らの決断により参加したイベントでしたが、本会が地域社会に貢献できる場が新たに開けた、貴重で意味のある活動になりました。

救護協力会員は、県南支部の吉原貴範・桜井亮・永田喜久雄、県西支部の高島典雄・猪野淳・荒井健吉でした。(広報部長 荒井健吉)

全国赤十字大会に参加して
柔道接骨師会奉仕団委員長

荒井健吉

世界赤十字デーの5月8日、東京・渋谷区の明治神宮会館において、平成25年全国赤十字大会が開催され、本団を代表し参加させていただきました。

当日は、日本赤十字社名誉総裁の皇后陛下、同名誉副総裁の秋篠宮妃殿下、常陸宮妃殿下をお迎えし、また全国から日本赤十字社の方々とボランティア代表など約2,000人が参加し盛大に行われました。

第一部の式典では、皇后陛下がご臨場されると満員のホールが一瞬に

して厳粛な雰囲気になり、赤十字事業に日頃より尽力された個人や団体に、皇后陛下から有功章などが授与されました。続いて奉仕団の実践活動の報告があり、午前の部が終了しました。



大会に参加した荒井委員長

昼食後の第二部のアトラクションは、歌手の森山良子さんのコンサートでした。コンサートなど行った事のない私にはサプライズな出来事でした。日頃の赤十字活動を通し社会貢献している全国から集まった団員の方々へ慰労と感謝を込めた、赤十字社側からのお心遣いと受け止めました。

委員長という責務の意識から参加した大会でしたが、皇后陛下の気品を目の当たりにする事ができ、また赤十字活動の大切さと尊さ、組織の偉大さを肌で感じる事ができ、そしてその道を極めた歌手の美しい歌声が聞けた、思い出に残る感動の一日になりました。

この感動を胸に刻み、委員長としてリーダーシップを発揮し、赤十字活動を実践して行きたいと思えます。

アフラックはがん保険No.1
平成24年度(インシュアランス実態調査報告書)

現在のがん治療に合わせて進化したアフラックの新しい「がん保険」

生きるためのがん保険 Days

青いタック

北関東ファミリー株式会社
☎0120-483-376
〒310-0842 茨城県水戸市けやき台2-14-1
FAX 029-248-8522

国際保険株式会社
☎0120-338-253
〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷1-4-9MKビル7階
FAX 028-633-8250

シアフセを記憶するホテル。

伊勢屋グループ
水戸プラザホテル
TEL. 029-305-8111 (代表)
〒310-0851 茨城県水戸市千波町 2078-1
<http://www.mito-plaza.jp/>

Tel. 029-305-8111 (代表)
<http://www.mito-plaza.jp/>

介護予防・機能訓練指導員フォローアップ講習会及び保険取り扱い等講習会が開催される

3月17日(日)、水戸市の茨城県総合福祉会館で「介護予防・機能訓練指導員認定柔道整復師フォローアップ講習会」が開催されました。

講習会は、市川善章会長の挨拶で始まり、先に介護予防・機能訓練指導員認定柔道整復師フォローアップ講習会が、講師に公益社団法人日本柔道整復師会保険部介護対策課員の春原博様をお迎えして、演題『柔道整復師と介護保険』副題『接(整)骨院と相乗効果が望める介護サービス事業』が行われ、内容は、介護保険を取り巻く現状や、柔道整復師として実施可能な介護サービスなど、全国各地で行われている実例を挙げて分かり易く講演をしていただきました。

休憩後、本会の谷中照男保険部長による保険取り扱い等講習会は、演題「受領委任制度の流れ及び療養費の適正化への取組み」が行われ、その後、質疑応答がありました。

また、このフォローアップ講習会は5月19日にも開催され、多くの会員が熱心



講演する春原博氏

に聴講しました。

市川会長、一ツ柳・竹藤両副会長 厚生労働大臣賞を受賞

柔道整



受賞おめでとうございます

復業務を通じて国民の保健衛生の向上に貢献し、顕著な功績のあった者に対して贈られる厚生労働大臣表賞を、本会の市川善章会長と竹藤敏夫副会長(いずれも労災補償行政関係功労者)、一ツ柳明副会長(柔道整復業務功労者)が受賞されました。授賞式は3月24日の公益社団法人日本柔道整復師会創立60周年記念式典で行われました。市川会長らは、柔道整復師の指導育成に尽力し、医療行政に協力するなど、行政関係並びに柔道整復業務に関して顕著な功績があったことが認められたものです。

第35回関東学術大会

群馬大会を終えて

水戸支部 種村高之

平成25年3月10日(日)群馬県高崎市の群馬音楽センターにて、第35回関東学術大会群馬大会が開催さ

れ、私は研究発表での参加でした。当日は、赤城おろしが強く吹きましたが天気は良く、予定通り午前9時に開会しました。

特別講演は、善衆会病院理事長・院長の木村雅史先生による「膝と腰の痛み―その病態と治療―」でした。外傷から慢性疾患まで、幅広く丁寧にご説明いただき、一般の参加者にも分かり易い内容でした。また、今話題のロコモティブシンドローム(運動器症候群)にも言及され、整形外科・柔道整復の将来は期待されているのだと感じました。

午後からは、各県の代表者が研究発表を行ない、今回は、7題のうち4題が超音波画像観察に関する研究で、柔道整復師の超音波画像観察に対する関心の高さがうかがえました。超音波観察においては、市川会長が業界のパイオニアであることはご存じの通りだと思います。

関東学術大会群馬大会の研究発表のお話を頂戴したのは、昨年の4月で、テーマを「プライマリケアと超音波観察」に決定し、原稿やスライドの準備を進め、必要な文献や資料を集めて原稿を作成し、それを発表するということは、私にとっては難しい作業でしたが、大変勉強になりました。このような素晴らしい機会をいただき、皆様に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

茨城柔道接骨師会員様向け葬儀特別割引プランご提案中

従業員福利厚生としても
お役立てください

24時間/年中無休
ご相談フリーダイヤル

0120-22-0313

創業135年 株式会社 鈴文
常に大切にしている
「ご家族の想い」 土浦市中央1-12-16

おかげさまで38周年

塚本工業株式会社

ギフトセンターツカモト

〒300-1152 茨城県稲敷郡阿見町荒川本郷 2880-2
TEL. 029-834-2560
FAX. 029-834-2563

土浦事務所：茨城県土浦市大和町 7-16
鉾田営業所：茨城県鉾田市上太田 684
千代田営業所：茨城県かすみがうら市稲吉東 2-18-2

物理療法機器、介護福祉具
健康機器販売

関東医療商事

〒319-2221 茨城県常陸大宮市八田 1127-5
TEL 0295-53-4211 FAX 0295-53-3383

平成25年度 救護員派遣状況

4月14日(日)

平成25年度茨城県ママさんバスケットボール春季大会

茨城県立スポーツセンター

岩本勝久、早川好機(水戸支部)

膝関節捻挫等の選手10名にテーピングなどの処置をしました。

4月21日(日)

平成25年度茨城県ママさんバスケットボール春季大会

茨城県立スポーツセンター

大内修、今橋秀嘉(県北支部)

足関節捻挫、腰部捻挫など23名の選手にスポーツテーピング、キネシオテープの処置を施しました。

4月21日(日)

かすみがうらマラソン大会

川口運動公園陸上競技場及びかすみがうら市

坂本恒治、八木下雅道、出沼秀樹、新井誠一、篠崎則男、谷口輝幸、市川博章(県南支部)

98名の選手の膝や下腿部の負傷に湿布、包帯、テーピングの処置を施しました。また、リタイアした30人ほどの選手に毛布配りやクレーンなどにも対応しました。

(広報委員 岩本勝久) ました。勝することができました。ありがとうございます。



優勝した藤田利光会員(左)

〔水戸支部ゴルフ大会が開かれる〕

4月21日、第7回水戸支部親睦ゴルフがロックヒルG・Cで開催されました。

優勝した藤田利光会員より喜びのコメントが届いております。

水戸支部ゴルフ部員の藤田です。今回は市川善章(公社)茨城県柔道接骨師会会長、水戸赤十字病院整形外科上牧裕先生、(株)SSBの岡澤部長の参加をいただき、盛大に開催することができました。当日の朝は気温5℃と冷たい雨の中スタートし、午前中後半には雨も上がり、明るいい日差しが差し込み午後からのプレーに期待を持ち楽しくプレーができました。今回はハンディキャップに助けられ優勝することができました。ありがとうございます。

my
hobby

オートバイ

吉田 茂(県西支部)



私にとってオートバイとは、休日を有意義に過ごす事の出来る最高の趣味です。

本会会員の先生と仲間のハーレーグループに入れていただき、ツーリングで行った先でご当地グルメを食べたり、温泉に入ったりして、1日300から500キロを走り、ストレス発散をして仕事の活力に変えています。

オートバイに跨り目的地を目指す過程で、何も考えず景色を眺め、風を感じるのも醍醐味の一つです。

オートバイは危険な物と思われがちですが、自分の限界を超えなければ安全な乗り物です。オートバイに興味のある方には是非お勧めです。

茨城発

県民健康講座



先日、あるスポーツ用品店で新しいスパイクを購入する親子にお会いしました。お父さんが私に気付き、「お陰様で息子も野球ができるようになりました。本当にありがとうございます」と声をかけられました。中学2年生になった息子さんは、1年前にエコーによる野球肘の健診により異常が見つかり専門医に紹介した野球選手です。診断は上腕骨小頭の離断性骨軟骨炎でしたが、初期の発見の為に幸い手術には至らず、経過も良好で約半年の投球制限でキャッチボールができるようになりました。今では試合にも出られるようになったそうです。後日、私の接骨院に改めて挨拶に来てくださり、もう一度エコーを撮らせていただきました。が本当に良く回復していました。もしあの時見つかったりいなかったら今頃はかなり症状が進行していたことでしょう。投球障害調査は、早期発見によって重症化を未然に防ぐ事を目的に定期健診をボランティアで行っています。もし少しでも痛みを感じたら、我慢せずに専門医や接骨院に相談しましょう。子供達が楽しく野球をやり将来高校野球やプロ野球などで活躍し新聞紙面を賑わしてくれた時が、本当の喜びだと思います。

(広報委員 岩本勝久)

茨城県柔道接骨師会の皆様へ

新築・建替え・リフォームのご相談は「創業62年」「内部結露対策No.1」ヤマダ・エスバイエルホームへ



ご相談いただいた皆様には、

接骨師会会員価格でご提案させていただきます。



壁体内換気システム概念図



■お問合せは

YAMADA SXL HOME
エスバイエル

株式会社 ヤマダ・エスバイエル ホーム

TEL.029-858-1331

[担当] 赤坂



岡本 栄治

昭和53年4月28日生まれ
おかもと接骨院
龍ヶ崎市内原代町2650-5
0297-85-3128



吉岡 拓生

昭和58年4月28日生まれ
吉岡接骨院
猿島郡境町若林478-1
0280-23-5465



菊池 淳司

昭和51年1月19日生まれ
きくち整骨院
稲敷市中山4377番地24
0297-85-3877



後藤 洋彰

昭和54年8月27日生まれ
千晴接骨院
水戸市笠原町1522-1
029-306-8277



木嶋 嘉人

昭和50年11月24日生まれ
きしま接骨院
龍ヶ崎市内小柴3-1-11
0297-63-2875



山崎 久史

昭和37年6月20日生まれ
インディバつくば整骨院
つくば市山中480-152
029-854-0620

■新入会員■

(広報委員 早乙女聰)

《訃報》

◆柴田 忠次 (しばた ちゅうじ)
県南支部 柴田忠会員の父
3月18日死去 92歳

◆渡邊 宏 (わたなべ ひろし)
県南支部 渡邊義行会員の父
3月29日死去 89歳

◆関 みい (せき みい)
県北支部 関正人会員の母
4月9日死去 75歳

◆渡邊 ふみ (わたなべ ふみ)
県南支部 渡邊義行会員の母
5月11日死去 82歳

編集発行人 市川善章
発行責任者 荒井健吉
編集部員 高儀和広 早乙女聰
根本光昭 西澤直之 岩本勝久
公益社団法人茨城県柔道接骨師会
〒310-0804 水戸市白梅2-2-39
TEL 029(247)8111 FAX 029(247)8126
E-mail shiraume08@ibaraki.email.ne.jp



いま、キネシオロジーテープ

市民スポーツの多様化、高齢化に伴い、施術の現場もそうした時代の流れを見すえた姿勢が求められています。

そこで、すでに多くの先生方がキネシオロジーテープ(筋肉保護テープ)を使った施術を実践していると思いますが、施術効果を高め、患者さんからの信頼をより確かに得られる治療素材として、いま、あえて紹介します。

その学問をベースに開発され、関節や筋の痛みをもった人を治療するためのもの。テープは伸縮性があるため、皮膚下の血液やリンパ液の流れがよくなり、損傷した部位の機能を改善する効果があります。

基本的に障害のある筋にそって貼るものなので、筋の位置と形状を把握していれば、効果的なテーピングが可能です。

その使用範囲はスポーツ損傷だけでなく、さまざまな亜急性損傷にも有効で、幅広い患者さんの痛みにあつた施術が実現できます。

また、このテープは手指や膝関節をはじめとした関節の簡易固定材としても威力を発揮。しかも、術者の工夫によつてよりきめ細かに応用することができます。

それでは、いつこのテープを使うのか、「いまでしょ」。

(広報委員 早乙女聰)

広報部だより

茨城県柔道接骨師会は、平成25年4月1日から公益社団法人として新たなスタートを切りました。今後は、ますます公益性が求められる法人組織となつたことから、積極的な社会貢献活動を行うことにより、一般の方々にも茨城県柔道接骨師会を幅広く知っていただく必要があります。

そのためには、組織としての広報は勿論ですが、会員の皆様一人ひとりの広報も必要となつて参ります。そこで、この広報誌が果たす役割は非常に大きなものとなります。

ぜひ、この広報紙を活用し茨城県柔道接骨師会の活動を幅広く広報していただきたいと思います。

一人でも多くの皆様にこの広報誌を読んでいただくためにも、充実した読み手に役立つ情報発信をして参ります。会員の皆様のご協力を今後ともよろしくお願いいたしますと共に、積極的な誌面参加もお待ちしております。

(広報委員 西澤直之)

柔整業界の今がわかる

柔整ホットニュース

様々な情報をタイムリーに発信!

柔整ホットニュースでは「今、何が起きているのか?」「今後の柔整業界はどうなっていくのか?」様々な疑問や問題を追いかけると共に、「業界情報」「行政情報」「保険情報」など柔道整復師が知っておかなければいけない様々な情報をタイムリーに発信していく情報サイトです。

柔整ホットニュースURL
<http://www.jusei-news.com/>



TRIO

信頼のネットワーク

地域密着

Door to Door

トリオ医科株式会社

〒300-1216 茨城県牛久市神谷 6-6-1
TEL 029(873) 8553 FAX 029(873) 8796
東京(営) 大田区・北関東(営) 館林